



タカちゃん、トシちゃんと呼び合う面村利子さん、森川貴子さん



**トイレを清潔に保つタカちゃんトシちゃん**

2年ほど前から、二人で公園内のトイレ掃除をしている森川貴子さんと面村利子さん。週に2、3回、便器を洗い、手洗い場を磨き上げ、トイレレットペーパーを補充しています。大量のトイレレットペーパーでトイレが詰まっていたり、持ち帰るべきおむつが放置されていたり、備品が壊れていたりと、苦勞することも多いようですが、「誰かがせなんいかんことですよ。自分

たちの住む地域のことだけ、みんなのためになら自分の動ける間はキレイにしよう」と、二人で協力してやっています。森川さん。「自分もいつ地域のお世話にならんかなからんけんね」と面村さんが続けます。

みんなの憩い場は、自分の住む地域を大切に思う人たちの温かさで包まれています。一人一人がマナーを守り、美しい公園を保ちましょう。

## 利用者のみなさんへお願い

### ごみの持ち帰り

公園内で出たごみは各自持ち帰りましょう。トイレにおむつが放置されていることがあります。おむつも必ず持ち帰りましょう。

### トイレの使用

次に使う時のことを考えて、きれいに使いましょう。汚した際は、清掃をお願いします。

### 車の乗り入れ

キャンプ場や親水エリア内への車両の乗り入れは禁止です。駐車場に止めてご利用ください。

### 火の取り扱い

バーベキューやたき火は、指定のキャンプ場以外は絶対に行わないでください。

### 公園へのアクセス

県道熊本高森線から杉堂地区に入る道路はとて狭くなっています。空港方面からのアクセスにご協力ください。

空港方面からのアクセス方法は、町ホームページ掲載している地図か動画(二次元コード)をご覧ください。

※四賢婦人記念館へのアクセス動画をご覧ください。記念館・公園の共用駐車場までの具体的な経路を確認できます。



# 地元を愛す地域の力

きれいな水遊び場、使いやすいトイレ。公園はいつも美しく保たれています。早朝や夕方、利用者のいない時間に公園で汗を流す地域の人たちに話を聞きました。

## がまだす老人会 「また来たい」と思う場所に

「益城町の子どもたちのために、がまだしよります」と笑う杉堂老人会の皆さん。毎月第1日曜日に潮井自然公園の清掃活動を行っています。

7月6日、ジリジリと太陽が照り付ける中、朝早くから汗を流す皆さんの姿がありました。「水遊び場の水が濁るとして利用者から役場にご意見があったて聞いてな。せっかく遊びに来てくれたのに、これじゃいかんて思ってた」と吉村博典会長。水の中に入って作業をする皆さんの足元を見てみると、底石についたコケや汚れが舞い上がり水が濁っていました。「これがな



杉堂老人会 吉村博典会長

なかなか手ごわくて」と言いながら、ブラシで石を磨いたり、熊手でかいたり皆さん手を動かし続けていました。

公園内の草取りも一苦勞。草刈り機を使うのが難しい急斜面は、老人会の女性たちが上りながら手作業で草を取っています。

8月ごろから春先までは、落ち葉拾いでさらに忙しくなるそう、吉村会長とバショウの話を教えてくれた森川恭一さんは、ほとんど毎日公園に来て作業をしています。

公園ができたことで活気があふれる一方、こうした清掃活動の負担や集落内の狭い道

路を通る車の増加など課題があるのも事実です。

それでも、「やつぱり子どもたちの声が聞こえるのはよかね。夏休み期間はたくさん遊びに来てくれるけん楽しみたい」とうれしそうに森川さん。「ここに来るのが楽しみ、そして1回来たらまた来たいと思う場所にしたい。でくるしこ頑張ります」と吉村会長も張り切っています。